

「自粛のおかげで見れたもの」

金木中学校 一年 高橋 心花

私は、せ。かくの夏休みですが、新型コロナウイルスが流行していたため、遊びに行けず、何か夏休みらしい事をできないかと考え、家族と「パルセウス座流星群」を見る事にしました。

当日は空に雲はなく、外もすずしくて、観測するのにもう。てつけの天気でした。私は待ちきれず、午後七時三十分から観測を始め

ました。そんなに流れ星を見る事はできないと思っ。ていたけど、たくさん流れ星を見る事ができました。あと一つ、あと一つと見ている内に、十一時になったので、その日は見るのをやめました。数えると、合計五十個の流星を見ました。しかし流れるのは一瞬で、お願い事を用意していたのに唱える事はできませんでした。残念です。最初は、次の日も流星群を見る予定はなかったのですが、あまりにも乗しかつたので、また見る事にな

りました。

次の日は気合を入れて、テントやいすを持
ってきたけど、空に雲があり、流れ星を十八
個しか見る事ができませんでした。

流れ星を家族で見るのは始めてで、とても
楽しくいい思い出ができました。今までは、
せ、かくの夏休みに自粛しなければいけない
のは、いやだと思っっていたけど、改めて自粛
前の幸せを感じる事ができました、何より、と
てもきれいな流れ星を見る事ができました。

私は、流星群を見た事で、星に興味があった
し、北斗七星という好きな星座もできました
。なので私は、自粛も悪くないかなと思うよ
うになりました。